



森永製菓株式会社
<http://morinaga.co.jp>



“おいしく、たのしく、すこやかに”

証券コード 2201

森永製菓株式会社
第165期第2四半期
株主通信
2012年4月1日～2012年9月30日



代表取締役会長 森永 剛太



代表取締役社長 矢田 雅之

代表取締役会長
森永 剛太 もりなが こうた

経 歴
1962年 森永製菓株式会社入社
1977年 株式会社森永キャンデーストア入社
1983年 森永製菓株式会社取締役就任
1986年 経理部長委嘱
1988年 常務取締役就任
食品事業本部長委嘱
1990年 鶴見工場長委嘱
1995年 菓子事業本部長委嘱
1997年 代表取締役社長就任
2006年 代表取締役会長就任
(現在に至る)

代表取締役社長
矢田 雅之 やだ まさゆき

経 歴
1966年 森永商事株式会社入社
1968年 森永製菓株式会社入社
1996年 食品事業本部長就任
取締役就任
食品事業本部長委嘱
2000年 常務取締役就任
2004年 専務取締役就任
2006年 代表取締役社長就任
(現在に至る)



代表取締役社長 矢田 雅之

当第2四半期連結累計期間(以下上半期)の業績について教えてください。

売上高は、主力の食料品製造事業で東日本大震災からの復興の影響がみられたことや、積極的にマーケティング活動を行ったことから、前年同期実績に比べ46億6千2百万円(6.5%)増の

760億9千8百万円となりました。しかし、損益については、原価率の上昇や積極的なマーケティングコスト投入等により、営業利益が前年同期実績に比べ11億7千2百万円(58.3%)減の8億3千7百万円、経常利益も同12億4千7百万円(52.6%)減の11億2千4百万円、四半期純利益についても同5億9千2百万円(51.7%)減の5億5千3百万円となりました。

売上高については、前年同期比では伸びたものの、主力の菓子が計画を下回ったほか、海外子会社においても計画を下回ったため、全体として当初の計画を達成することができませんでした。ただし、損益については、経費等のコスト削減を強力に推し進めた結果、ほぼ計画どおりの水準となりました。なお、四半期純利益については、特別利益として固定資産売却益を計上しております。

ごあいさつ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

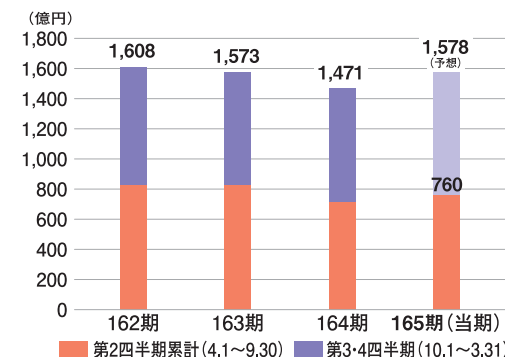
明治38年、創業者の森永太一郎は「日本に西洋菓子を普及させる」という大きな夢をもって、当社を設立いたしました。以来、私たちは日本人の味覚に合う西洋菓子づくりのパイオニアとして、新しい技術を導入し、さまざまな創意工夫をこらして、お客様に喜んでいただける商品を創り続けてまいりました。

当社の使命は、パイオニアスピリットに溢れた企業活動を通して、価値と感動のある商品・サービス・情報を提供し、世界の人々

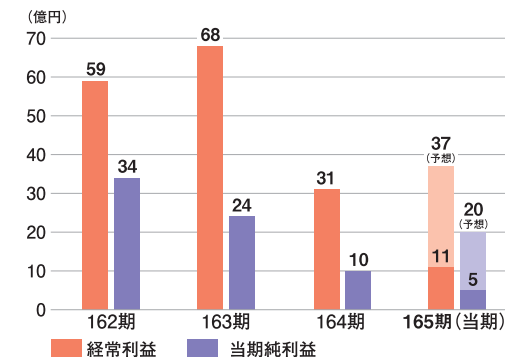
の豊かで安全な食生活の実現と健康の増進に貢献することです。長年にわたり培ってきた技術や経験を活かし、菓子・食品・冷菓・健康の4事業を柱として、お客様に「食」を通じた価値と感動をお届けするとともに、少子高齢化や健康志向といった環境の変化やグローバル展開を見据え、お客様のニーズにあった商品やサービスの研究・開発を通して新しい食文化の創造に努めています。

株主のみなさまにおかれましては、これまでと変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

売上高



経常利益と当期純利益



食料品製造事業の状況をもう少し詳しく教えてください。

食料品製造事業売上高の5割以上を占める菓子部門においては、「ミルクキャラメル」「チョコボール」「小枝」が市場の推移を大きく下回ったものの、「森永ビスケット」は、昨年の秋に発売した新商品の「小さなチョコビスケットシリーズ」の寄与により引き続き好調に推移したほか、発売30周年を迎え、さまざまなマーケティング活動を展開した「おととつ」がご好評をいただき、結果として主力7ブランド合計の売上高は、ほぼ前年同期並みとなりました。



小さなチョコビスケットシリーズ

その他、夏の猛暑を受けて夏でも溶けない焼きチョコ「バイク」も大きな支持をいただき、夏のチョコレート市場を活性化しました。また、「生ラムネ」などその他の商品も好調に推移し、菓子部門全体としては前年同期を上回る売上高となりました。



バイク
(ショコラ)

生ラムネ

「バイク」「生ラムネ」は当社の独自技術を活かした商品です。今後もこれら商品を育成し、当社の次世代を担う商品として成長するよう取り組んでまいります。

食品部門では、麴ブームの影響もあり「冷やし甘酒」が大きく売上を伸ばしたほか、冷菓部門では夏の猛暑と広告の効果により「チョコモナカジャンボ」が好調に推移しました。健康部門では、「ウイダーinゼリー」が回復基調となったほか、「天使の健康」ブランドによる栄養補助食品の通販事業も好調に推移しております。

通期の見込みについてお聞かせください。

下半期につきましては、引き続き積極的にマーケティング活動を行い、主力の食料品製造事業の売上拡大を図ってまいります。菓子部門、冷菓部門、健康部門での増収と海外事業の拡大により、連結売上高は、通期で前年同期実績に比べ106億円(7.2%)増の1,578億円を見込んでおります。

損益についても、マーケティングコストは増加を見込んでおりますが、製造部門の生産効率向上や商品仕様の見直しなど、さらなるローコス

トオペレーションを追求することで収益を確保し、連結営業利益で前年同期実績に比べ6億円(22.6%)増の34億5千万円、経常利益で同6億円(17.8%)増の37億円、当期純利益で同9億円(85.0%)増の20億円を見込んでおります。

中期経営計画の進捗はいかがですか？

当社は、今年度より2014年度に連結売上高2,000億円、連結経常利益100億円を目指す中期経営計画をスタートさせました。このなかでは、重点取り組み課題として、新商品開発体制の強化、成長分野への進出加速、さらなる経営効率化の推進の3点を掲げています。当上半期においては、この3点の重点課題につき、より具体的な戦略を検討し、取り組みを進めました。例えば、これからの成長分野である健康分野の通販事業では、テレビでの積極的なPRやコールセンターの拡張によるお客様対応の充実を図りました。



清祥茶房

飲むヒアルロン酸

健歩習慣

また、経営効率化についても、工場再編を推進するとともに、引き続き理想のラインづくりをテーマに5S(整理・整頓・清掃・清潔・躰^{しつけ})、ルール遵守、標準管理等、基本項目を徹底的に取り組んでいます。

目標達成に向けて、下半期以降もスピード感をもって、これらの重点課題に鋭意取り組んでまいります。

最後に、株主のみなさまにメッセージをお願いします。

当社は、経営基盤の強化・確立を図るとともに、株主のみなさまへ利益を還元することを最重要と考えています。当期の年間配当金は、前期と同様に期末配当金として一株当たり6円を予定しておりますが、配当に関しては、安定的配当を確保したうえで、さらに業績に応じた配当を早期に実現できるよう、引き続き努力してまいります。

収益力のさらなる向上を図るとともに、事業を拡大し、株主価値向上に努めてまいりますので、より一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

●セグメントの状況

	売上高(百万円)	前年同期比	構成比	セグメント利益(百万円)	前年同期比較(百万円)
食 料 品 製 造	70,649	107.3%	92.8%	480	△1,202
食料卸売及び飲食店	3,673	96.2%	4.8%	84	76
不動産及びサービス	1,494	100.9%	2.0%	475	24
そ の 他	280	97.4%	0.4%	88	9

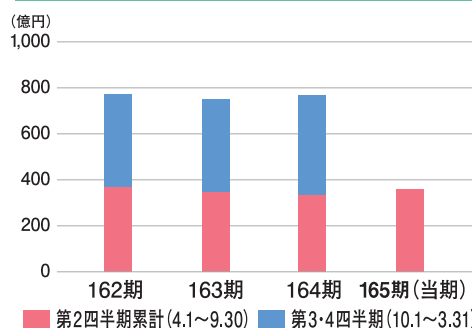
●食料品製造事業について

菓子部門

主力ブランドの「ミルクキャラメル」「チョコボール」「小枝」が引き続き苦戦し、前年同期実績を下回りました。一方、新商品の「小さなチョコビスケットシリーズ」の売上が寄与した「森永ビスケット」や「ダース」「ハイチュウ」、発売30周年のマーケティング展開が効果的だった「おとっと」が前年同期実績を上回ったことで、主力ブランド全体は前年同期実績並みとなりました。

主力ブランド全体は前年同期実績並みでしたが、「バイク」や「生ラムネ」等のその他商品群が好調に推移したことにより、菓子部門全体の売上高は前年同期実績を上回りました。

菓子売上 36,082百万円
菓子部門売上高推移

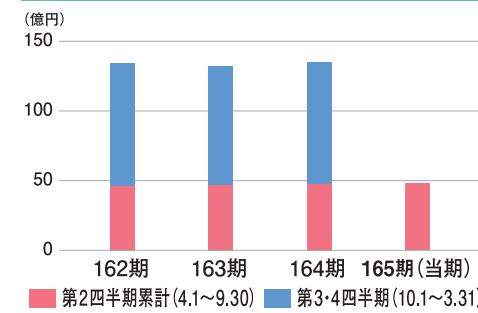


食品部門

主力ブランドの「ミルクココア」が前年同期実績を下回り、「ホットケーキミックス」も苦戦しましたが、麺ブームの影響もあり、夏場の「甘酒」が昨年の約3倍と大きく伸長したことで、食品部門全体の売上高は前年同期実績を上回りました。



食品売上 4,810百万円
食品部門売上高推移



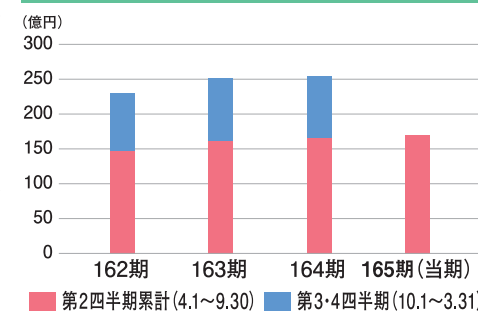
冷菓部門

主力ブランドの「チョコモナカジャンボ」は広告効果と夏の猛暑の好影響もあり前年同期実績を上回り、冷菓部門全体の売上高は前年同期実績を上回りました。

現在は中部以西の限定商品となっている「バニラモナカジャンボ」も、来春には全国で販売開始の予定です。



冷菓売上 17,006百万円
冷菓部門売上高推移

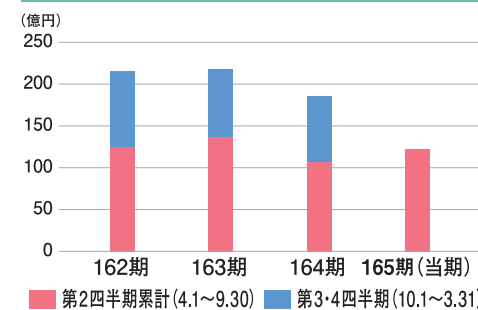


健康部門

主力ブランドの「ウイダーinゼリー」は、猛暑の好影響等もあり好調に推移し、前年同期実績を上回りました。また、「天使の健康」シリーズの通販事業も好調に推移したことで、健康部門全体の売上高は前年同期実績を上回りました。



健康売上 12,251百万円
健康部門売上高推移



社会貢献活動の取り組み 「自然体験」「食育体験」「スポーツ・音楽体験」「教育 環境整備」の4つの切り口で取り組んでいます。

森永製菓は、「おいしく、たのしく、すこやかに」のビジョンのもと、未来を担う子どもたちのすこやかな成長を願い続けています。「世界の子どもたちに貢献できる企業になる」という夢の実現に向け、社会貢献活動を展開しています。

森永製菓のCSR活動

- 品質へのこだわり
- 社会貢献活動
- 環境への取り組み

誰よりも、子どもたちに愛され、お客様に愛され、社会に愛される企業になるために。

エンゼルスマイルプロジェクト

<p>自然体験</p> <ul style="list-style-type: none"> ●リトルエンゼル探検隊 無人島チャレンジ!! ●伊賀・エンゼルの森 自然塾 	<p>食育体験</p> <ul style="list-style-type: none"> ●食育活動 ●工場見学 ●キッズシアター 	<p>スポーツ・音楽体験</p> <ul style="list-style-type: none"> ●キョロちゃん 夢ファンタジーミュージカル ●フェンシング フルーレ太田雄貴杯
<p>教育環境整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ●1チョコ for 1スマイル ●エンゼルのつばさプロジェクト ●ベルマーク活動 ●防災のしおり ●世界カカオ財団 (WCF) ●森永エンゼル財団 		

「第13回 森永リトルエンゼル探検隊 無人島チャレンジ!!」実施

7月21日～26日、当社と森永乳業は合同で「第13回 森永リトルエンゼル探検隊 無人島チャレンジ!!」を奄美大島の無人島・江仁屋離島にて実施しました。全国から選ばれた30名の探検隊員が電気もガスも水道も何もない無人島で、家族と離れての探検生活。たのしいだけではない、厳しい大自然の中で、仲間と協力し、自然と共生しながら「生きるための力」や「やさしい心」「創造力」を身につけていきます。



ペットボトルを使って浮き釣りに挑戦!



6日間でたくましく成長したリトルエンゼル探検隊員たち。好天に恵まれ毎晩星空を観察することができ、流れ星もたくさん見ることができました。



自分たちで釣った魚を浜で鍋料理

森永 リトルエンゼル で 検索

「伊賀・エンゼルの森 自然塾2012」実施

森永 エンゼルの森 で 検索

当社は、子どもたちのすこやかな成長と地球の未来がすこやかであることを願い、自然豊かな三重県・伊賀の里山「エンゼルの森」で自然・環境教育プログラムを行う「伊賀・エンゼルの森 自然塾」を実施しています。今回は、8月20日～23日の期間に東北地区の子どもたちを招待。地元伊賀の子どもたちと交流しながらのキャンプ生活の中で、「食べる」「創る」「遊ぶ」のプログラムを行いました。新しく整備したハイキングコースでは、忍者自然観察修行を体験するなど、自然との共生や助け合う精神を学び、自立した子どもの育成を目指します。



流しそうめんや伊賀牛カレー、パンケーキ作りなどをたのoshimashita



川遊び



著作り。う～ん、むずかしい!

「エンゼルのつばさプロジェクト」をスタート 森永 エンゼルのつばさ で 検索

当社は、日本国内の子どもたちの教育環境を支援する「エンゼルのつばさプロジェクト」をスタートしました。10月1日～31日の期間中にお買い上げいただいた対象商品1個につき1円(計8,291,986円)を今年は、公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンを通じて東北の子ども支援に役立てていただきます。具体的な支援活動は当社ホームページで発表しています。



支援地区ガーナのカカオを使用したチョコレートをバレンタイン向けに発売!

当社は、2008年10月から「1チョコ for 1スマイル」活動として、チョコレートの売上の一部を寄付し、「カカオの国の子どもたち」を支援し続けています。年間を通じた支援活動とともに、年に2回、森永チョコレート1箱につき1円を寄付するキャンペーンも実施してきました。その支援地区であるガーナの農園で収穫したカカオを使用した「森永チョコレート〈1チョコ for 1スマイル〉」と「ダース〈ミルク〉」をバレンタインに向けて発売します。今までは、売上の一部を寄付するというワンウェイのアクションでしたが、寄付の用途と成果をお客様に伝え、支援地区のカカオを購入し製造したチョコレートを販売することで業界でも革新的な社会貢献活動を実施します。



森永チョコレート
(1チョコ for 1スマイル)

ダース〈ミルク〉

ロンドンオリンピック 太田雄貴社員フェンシング団体で銀メダル獲得!!
～応援ありがとうございました～

ロンドンオリンピックに出場した太田雄貴社員。男子フルーレ団体で、日本フェンシング団体史上初!銀メダルを獲得しました。8月8日に帰国し、9日には森永会長と矢田社長にオリンピックの結果報告をしました。27日に実施した報告会の様子は、多数のメディアに取り上げられました。

11月11日には、太田雄貴社員の企画・プロデュースによるフェンシングイベント『第4回森永製菓・フェンシングフルーレ 太田雄貴杯 powered by ウイダーinゼリー』を開催。このイベントは、「フェンシングを通じて、子どもたちのすこやかな心身の発育をサポートしたい」という、太田社員の想いが込められています。



太田社員と会長、社長がガッチリと握手



太田社員、ロンドンオリンピック社内報告会の様子



小学5・6年生女子の部 上位入賞者とロンドン五輪フェンシングフルーレ団体銀メダリスト
左から千田健太選手、太田雄貴社員、淡路卓選手



小学生のトーナメント風景

ウイダーサポート選手の活躍

日本女子プロゴルフツアー『樋口久子 森永製菓ウイダーレディス2012』開催

10月26日から3日間、昨年に引き続き、森永高滝カントリーにて、ウイダーサポートアスリート有村智恵選手、宮里美香選手、木戸愛選手3名をホステスプロに迎え、『樋口久子 森永製菓ウイダーレディス2012』を開催しました。



左から有村選手、宮里選手、木戸選手

■有村、宮里、木戸3人揃って初優勝!

有村選手 9月に開催された「日本女子プロゴルフ選手権」で国内の四大メジャー大会初優勝

宮里選手 8月に開催された「セーフウェイクラシック」で、米国女子ツアー初優勝を日本人最年少記録で達成

木戸選手 7月に行われた「サマンサタバサ ガールズコレクション・レディーストーナメント」において、プロ5年目で見事初優勝



表彰式であいさつする矢田社長



おかしなおかし屋さんも出店

錦織圭選手 楽天ジャパンオープン制覇でツアー2勝目

有明コロシアム及び有明テニスの森で開催された楽天ジャパンオープンは、10月7日にシングルス決勝が行われ、錦織圭選手がミロス・ラオニック選手を破り優勝を果たしました。日本人の優勝は、1973年にジャパンオープンがATPツアー大会になって以来、初の快挙。錦織選手自身にとっては、ツアー優勝は2008年2月のデルレイビーチ選手権以来の2勝目となります。



写真提供:スマッシュ編集部

「冷やし甘酒」、「ベイク」好調

「冷やし甘酒」の2012年7・8月の出荷伸長率は、昨年の約3倍と大きく売上を伸ばしました。近年の醗酵食品・麴の健康ブームのなか、「冷やし甘酒」を“夏バテ対策”というテーマで訴求したことが功を奏しました。



ベイク(シヨコラ)



ベイクチップス



ベイク(ホワイト)



ベイククリーミー(とろけるチーズブリュレ)

12月12日は、「ダース」の日!

2012年は、12が3つ並ぶ100年に1度の特別な日! 「ダース」ブランドのキャラメル、クッキー、アイスバー、ココアなど8品を11月27日より発売しております。



◀「ダース」12粒分、120粒分のビッグな「ダース」型のさまざまなレシピがたのしめる『ダースの日』記念スペシャル商品「ビッグダース手作りキット」

「プリングルズ」ブランド商品の販売店契約を締結

日本ケロッグ合同会社が所有する「プリングルズ」ブランド商品の日本における販売業務を受託し、2013年1月より当社が販売を開始します。これによりスナック菓子部門を強化し、菓子事業の拡大を図ります。



四半期貸借対照表(連結)

(単位:百万円)

	当第2四半期末 H24.9.30	前期末 H24.3.31	増 減
(資産の部)			
流動資産	48,223	45,544	2,679
現金及び預金	8,684	8,302	382
受取手形及び売掛金	21,142	19,100	2,042
商品及び製品	6,505	6,387	118
仕掛品	452	541	△89
原材料及び貯蔵品	4,764	4,350	414
繰延税金資産	2,089	1,750	339
その他	4,592	5,124	△532
貸倒引当金	△8	△13	5
固定資産	84,940	83,301	1,639
有形固定資産	70,934	66,149	4,785
無形固定資産	1,563	1,626	△63
投資その他の資産	12,442	15,525	△3,083
資産合計	133,164	128,845	4,319

Point 1 【資産】

流動資産の受取手形及び売掛金や固定資産の有形固定資産その他が増加しました。

(単位:百万円)

	当第2四半期末 H24.9.30	前期末 H24.3.31	増 減
(負債の部)			
流動負債	66,769	56,226	10,543
支払手形及び買掛金	16,672	15,719	953
短期借入金	23,501	21,088	2,413
未払金	10,967	9,159	1,808
未払法人税等	1,132	861	271
賞与引当金	2,168	1,860	308
その他	12,326	7,535	4,791
固定負債	15,936	19,845	△3,909
負債合計	82,706	76,072	6,634
(純資産の部)			
株主資本	48,269	49,322	△1,053
資本金	18,612	18,612	—
資本剰余金	17,186	17,186	—
利益剰余金	14,975	15,986	△1,011
自己株式	△2,505	△2,463	△42
その他の包括利益累計額	1,858	3,060	△1,202
少数株主持分	330	390	△60
純資産合計	50,457	52,773	△2,316
負債純資産合計	133,164	128,845	4,319

Point 2 【負債】

流動負債の未払金や工事に関する債務が増加しました。

四半期損益計算書(連結)

(単位:百万円)

	当第2四半期 H24.4.1~ H24.9.30	前第2四半期 H23.4.1~ H23.9.30	増 減
売上高	76,098	71,436	4,662
売上原価	38,636	35,958	2,678
売上総利益	37,462	35,477	1,985
販売費及び一般管理費	36,625	33,468	3,157
営業利益	837	2,009	△1,172
営業外収益	555	605	△50
営業外費用	268	243	25
経常利益	1,124	2,371	△1,247
特別利益	287	996	△709
特別損失	386	1,437	△1,051
税金等調整前四半期純利益	1,024	1,930	△906
法人税等合計	547	800	△253
少数株主損益調整前四半期純利益	477	1,130	△653
少数株主損失(△)	△76	△15	△61
四半期純利益	553	1,145	△592

Point 3 【損益計算書】

売上高は東日本大震災の影響により減収となった前年同期実績を大きく上回ったことに加え、積極的にマーケティングコストを投入したこともあり増収。売上高が増収となったものの売上原価率の上昇やマーケティングコストの増加等により、営業利益、経常利益は減益。

四半期キャッシュ・フロー計算書(連結)

(単位:百万円)

	当第2四半期 H24.4.1~ H24.9.30	前第2四半期 H23.4.1~ H23.9.30	増 減
営業活動による キャッシュ・フロー	4,016	2,705	1,311
投資活動による キャッシュ・フロー	378	△2,205	2,583
財務活動による キャッシュ・フロー	△2,416	△2,118	△298
現金及び現金同等物に 係る換算差額	8	△5	13
現金及び現金同等物の 増減額	1,986	△1,623	3,609
現金及び現金同等物の 期首残高	4,802	9,486	△4,684
連結の範囲の変更に伴う現金 及び現金同等物の増減額	896	100	796
現金及び現金同等物の 四半期末残高	7,684	7,962	△278

Point 4 【キャッシュ・フロー】

営業活動:増加の主たる要因は、その他の流動資産の減少によるもの。
投資活動:増加の主たる要因は、定期預金の払戻、有形固定資産の売却による収入と有形固定資産の取得による支出によるもの。
財務活動:減少の主たる要因は、配当金の支払いによるもの。

会社の概要(個別) (H24.9.30現在)

- 商号 森永製菓株式会社
MORINAGA&CO.,LTD.
- 創業 明治32(1899)年8月15日
森永西洋菓子製造所 創業
- 会社設立 明治43(1910)年2月
- 資本金 186億1千2百万円
- 従業員数 連結:2,650名
単独:1,589名



森永製菓本社屋

グループ会社 (H24.9.30現在)

連結子会社

食料品製造

- 森永スナック食品(株) 千葉県野田市
- 高崎森永(株) 群馬県高崎市
- 森永甲府フーズ(株) 山梨県甲府市
- 森永エンゼルデザート(株) 神奈川県大和市
- 森永デザート(株) 佐賀県鳥栖市
- (株)アントステラ 東京都渋谷区
- 台湾森永製菓股份有限公司 台湾台北市
- 上海森永食品有限公司 中国上海市
- 森永食品(浙江)有限公司 中国浙江省

食料卸売及び飲食店

- 森永商事(株) 神奈川県横浜市
- 森永ビジネスパートナー(株) 東京都港区
- 米国森永製菓(株) 米国カリフォルニア州

不動産及びサービス

- 森永高滝カントリー(株) 千葉県市原市
- 森永エンゼルカントリー(株) 千葉県富津市

その他

- (株)森永生科学研究所 神奈川県横浜市
- (株)森永ファイナンス 東京都港区

持分法適用非連結子会社

- (株)森栄商会 東京都港区

グループ会社紹介

森永エンゼルデザート株式会社

森永エンゼルデザート(株)は1965(昭和40)年創業。神奈川県大和市に冷菓工場、横浜市鶴見区にデザート工場があり、従業員一同が、安全でおいしい森永製菓グループの冷凍菓子作りに励んでいます。

大和市の本社工場では、お客様に大変ご好評をいただいております「チョコモナカジャンボ」「アイスボックス」「バリバリバー」等のアイス類を製造しています。中でも一番人気の「チョコモナカジャンボ」については、2013年3月稼働を目指し、現在、新ラインを増設中です。

また、デザート工場は森永製菓(株)鶴見工場敷地内にあり、主に業務用冷凍ケーキを製造しています。ホテルバイキング等に使用されているフリーカットケーキ、喫茶店などで出されるポーшонケーキ、そしてクリスマス等のイベントケーキです。

森永エンゼルデザート(株)は「おいしく、たのしく、すこやかに」の基本理念を忠実に守り、これからも努力してまいります。



森永エンゼルデザート新倉庫



フリーカットケーキ



クリスマスケーキ

取締役・監査役・執行役員 (H24.10.1現在)

取締 役

代表取締役会長	森 永 剛 太	
代表取締役社長	矢 田 雅 之	監査部
専務取締役	佐 藤 順 一	経営戦略部、関連事業部、コーポレートコミュニケーション部
専務取締役	野 田 修	生産管理部、設備技術部、資材部
常務取締役	新 井 徹	海外事業部、上海森永食品有限公司董事長、森永食品(浙江)有限公司董事長
取締 役	木 村 次 男	研究所長
取締 役	白 川 年 男	人事総務部、お客様サービスセンター、品質保証部、食品安全センター
取締 役	平久江 卓	菓子事業本部長、食品事業本部、ウイダー事業本部、菓子食品営業部、製品計画部、物流部
取締 役	太 田 栄二郎	冷菓事業本部長
取締 役	内 山 進 一	経理部、(株)森永ファイナンス 代表取締役社長

監 査 役

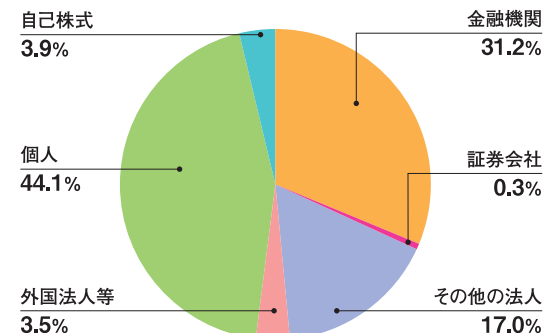
常勤監査役	島 勝 彦
常勤監査役	須 田 敏 孝
監 査 役	太 田 東 平
監 査 役	高 橋 正 宏

執行役員

上席執行役員	杉 浦 俊 明	コーポレートコミュニケーション部長
上席執行役員	伊 藤 建比古	ヘルスケア事業部長、(株)森永生科学研究所 代表取締役社長
上席執行役員	茶 谷 紀 夫	資材部長
上席執行役員	西 宮 正	経営戦略部長
上席執行役員	平 野 清 巳	生産管理部長
執行役員	福 永 俊 朗	中京工場長
執行役員	赤 瀬 茂 章	関西統括支店長
執行役員	津久井 慶 太	研究所・開発企画部長
執行役員	松 崎 勲	ウイダー事業本部長
執行役員	山 下 充 洋	海外事業担当

株式の総数 (H24.9.30現在)

● 所有者別持株比率



- 発行可能株式総数 — 1,000,000,000株
- 発行済株式の総数 — 270,948,848株
- 株主数 — 39,262名

株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日

株主確定日 ● 定時株主総会 3月31日
● 期末配当金 3月31日

定時株主総会 6月

株主名簿管理人・特別口座の口座管理機関
東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社

同 連 絡 先 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
電話(フリーダイヤル) ☎ 0120-232-711

公 告 方 法 電子公告の方法により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、東京都において発行する日本経済新聞に掲載します。

公 告 掲 載 URL http://www.morinaga.co.jp/company/ir_koukoku.html

証 券 コ ー ド 2201

株式に関する手続きについて

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。
株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。
なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

当社はキャンペーン情報や新商品の情報を掲載したメールマガジン『森永ニュース』を月一回お届けしています。
配信をご希望の方は、森永製菓ホームページにてご登録ください。
<http://morinaga.co.jp>